

第8回天気予報研究会の開催および開催日変更のお知らせ

第8回天気予報研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。講演要旨などについては気象学会の天気予報研究連絡会のホームページに掲載する予定です。

なお、開催日が「天気」57巻7号では、2月18日となっていますが、2月25日に変更になりましたのでご注意ください。

日時：2011年2月25日(金)13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（気象庁2階）

発表題目（発表順）：

[特別講演]

1. 極端気象に強い都市創り ―局地的豪雨の監視と
ナウキャストは可能か―
真木雅之（防災科学技術研究所水・土砂防災研究部）
2. 市町村を対象にした警報・注意報について
高橋賢一（気象庁予報部予報課気象防災推進室）

[講演]

1. 竜巻発生確度ナウキャストについて
瀧下洋一（気象庁予報部予報課）
2. 豪雨や雷雨予測のための試み（降水・雷ナウキャスト利用上の注意事項等）
道本光一郎（防衛大学校）
3. 岐阜大学による気象予報業務の現状と今後の展開
吉野 純・小林智尚・安田孝志
（岐阜大学大学院工学研究科）
4. 日本気象協会のサクラ開花予報について
小田美穂（日本気象協会）
5. 長期予報を活かした独自さくら開花予想
渡辺正太郎・増田雅昭
（(株) ウェザーマップ）

主催：日本気象学会天気予報研究連絡会

問い合わせ先：古川武彦「気象コンパス」
takefuru@eos.ocn.ne.jp